



食コミ通信

No.4 平成28年4月1日

鳩山町「食」コミュニティ会議プロジェクト

平成27年度 いろいろな場所で活動しました！

第10回食育推進全国大会
鳩山町「食」コミュニティ会議プロジェクト
～地域内の共食の場づくりのために～



平成27年6月21日
鳩山町「食」コミュニティ会議

←食コミ活動を全国大会で発表
しました。（「第10回食育推
進全国大会」より）

総勢130人でロングテー
ブルを囲み、楽しく会食
（「いっしょに食べよう
！今宿地区のみんなで囲
む食卓」より）



健康で安心して暮らせる町を目指して、町民、女子栄養大学、東京都健康長寿医療センター研究所及び町で構成される鳩山町「食」コミュニティ会議プロジェクト（以下「食コミ」）が立ち上がってから、今年で結成3年を迎えようとしています。食コミでは井戸端会議のようなお茶飲みや食事会、カフェや料理教室など、「食」をキーワードとした自由な発想で、多くの方が集える場を地域の力で創っていきたいと考え、平成27年度も様々な企画を催してきました。

本紙では、平成27年度に行った「第10回食育推進全国大会での活動発表」（平成27年6月実施）と「いっしょに食べよう！今宿地区のみんなで囲む食卓」（平成27年10月実施）の、二つの活動を紹介します。

全国に向けて発信！
「第10回食育推進全国大会」
事例発表」

6月21日（日）第10回食育推進全国大会（内閣府・墨田区主催）が開催されました。毎年6月に開催される全国大会で、今年度は墨田区で開催されました。今回の大会のテーマは「夢をカタチに！未来につなぐ豊かな食育」手間かけて“食で育む”人とまち。来場者が食の楽しさ・喜びを体験し、食育への関心を高める「食」のフェスティバルでした。

大会には様々なプログラムがありましたが、その中の「交流セッション①共食による人の輪づくりを考える」家庭内の共食・地域内の共食」において、内閣府から依頼を受け、清水会長より食コミの活動を発表してきました。このセッションには、食コミを含め全部で3団体が日ごろの活動を発表し、セッションに参加している方々と意見交換や質疑応答を行い、お互いの活動について内容の交流を図りました。

会長以外に食コミリーダーも大会に参加しました。他事例やセッションのご意見の中から、次の食コミ活動へつなげていくアイデアをいただくことができました。



①交流セッションとして、5つのテーマに分かれて実施されました。交流セッション全体で177名の参加がありました。

②事例発表後、参加者でセッションが行われ、各事例に対して活発な意見が交わされました。

鳩山町「食」コミュニティ会議

【目標】
「食」をキーワードに、健康づくりの場や地域の特色を生かした交流の場を町全体に広げ、社会参加の場の創出に取り組む！

【活動の柱】

- ★一緒に取り組めることを考え実行
自由な発想で楽しい活動を企画
例)食コミ料理教室
- ★地区単位での住民の「食」の集まりのサポート
地区の力を活かして、身近な場所に集まりの場を作る
例)新規の取り組みのサポートや既存活動との交流
- ★機運づくり
イベントの開催、広報活動
例)いっしょに食べよう！鳩山100人で囲む食卓
いっしょに食べよう！亀井のみんなで囲む食卓

人と人とのつながりを「食」の力で

これからの活動予定

- ・各地域(字単位)で、「食」を通した集会を開催
 - ➡井戸端会議のようなお茶飲み会
 - ➡持ち寄りの食事会
 - ➡カフェのようなスタイル
 - ➡調理実習をともなう食事会
- ・食をキーワードとした自由な発想で、多くの方が集える場を地域の力で創る

③当日使用したスライドの一部です。食コミの目標や活動の柱をお伝えしました。また、今までの活動内容も話し、最後は今後の活動についてお伝えしました。

大盛況
「いっしょに食べよう！」
今宿地区のみんなで作る食卓

10月3日（土）、今宿地区にお住いの方を対象に、「いっしょに食べよう！今宿地区のみんなで作る食卓」を開催しました。

第1部は大勢の方と一緒にロングテーブルを囲んで、食事と歓談を楽しみました。いまでも大好評だった、女子栄養大学レストラン松柏軒のお弁当をみなさんと一緒に食べました。「同じテーブルで同じ食事をする」ただそれだけで、みなさんが笑顔になり、会場全体が楽しい雰囲気でも包まれました。

第2部では、武見ゆかり教授（女子栄養大学）より、「食は心も満たす！いっしょに食べる楽しさ」と題した講演をいただきました。続く事例発表では、テーマ「地場産食材・地産地消を知っていますか？」に関連し「消費者側（ひだまりの会の活動）」と「生産者側（農協での取り組み）」より、食を通じたつながりの事例を発表していただきました。その後、おやつをいただきながらの懇談会では、「この食事会の継続」「世代を超えた地域限定の集まり」などのご意見をいただくことができました。これらの意見は今後の活動につなげていきたいと考えています。



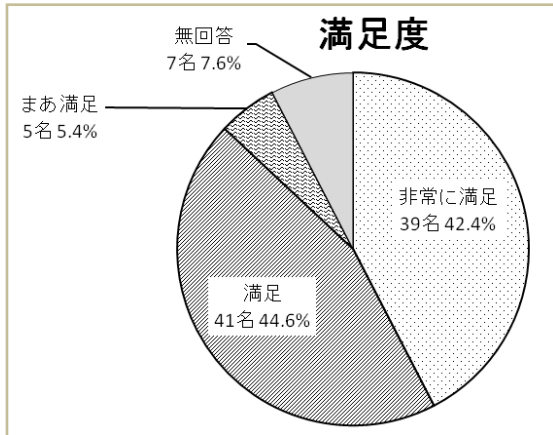
①食コミリーダーが準備を行い、お出迎用の用意。会場は今宿コミュニティセンター

②彩りもきれいなお弁当。美味しい食事を前にとすると、心も体もウキウキします。



③一緒に同じ食事を食べることによって、自然と打ち解けることができました。懇談会ではおやつを食べながら、皆さん熱く語ります。自由な発想で活発な意見が交わされました。

いっしょに食べよう！今宿地区の みんなで囲む食卓 参加者アンケートより



①満足度

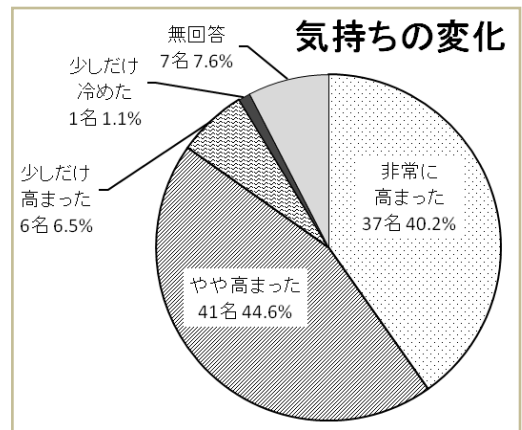
回答は「非常に満足」「満足」「まあ満足」「あまり満足ではない」「満足ではない」「全く満足ではない」の中から選択していただきました。

参加者の多くの方々から、「非常に満足」「満足」との回答をいただきました。

②気持ちの変化

回答は「非常に高まった」「やや高まった」「少しだけ高まった」「少しだけ冷めた」「やや冷めた」「非常に冷めた」の中から選択していただきました。

参加者の多くの方々から、「気持ちが今より高まった」との回答をいただきました。



他にも「今後の参加希望」「価格設定」などにご回答いただきました。多くの方が「次も参加したい！」と回答いただき、また価格設定では「安い」とのご回答でした。

これらのご意見を参考に、食コミでは今後も「食卓」のイベントを企画していきます。ぜひ、みなさん次の機会もご参加ください！

***** INFORMATION *****

食コミでは、町民と町、専門機関が一体となり、食をテーマにした様々な取組みを企画しています。（趣旨やこれからの活動予定は、2ページ・下図をご覧ください）

食コミの活動と一緒に取り組んでくださる方を募集しています！「食」や「コミュニティづくり」に興味がある方は、ぜひ事務局（保健センター）までご一報ください。

応募資格：町内在住の18歳以上の方 任期：なし 報償・交通費等：なし

発行元 鳩山町「食」コミュニティ会議プロジェクト

※本プロジェクトは「食」を通じた社会参加の場の創出を目的に、町民、女子栄養大学、東京都健康長寿医療センター研究所並びに鳩山町が連携をして活動しています。

事務局 鳩山町保健センター TEL 296-2530 FAX 296-2832

（この用紙は再生紙を使用しています。）